【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【公表番号】特表2005-518341(P2005-518341A)
【公表日】平成17年6月23日(2005.6.23)
【年通号数】公開・登録公報2005-024
【出願番号】特願2003-524953(P2003-524953)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｃ　67/04　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/14　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　69/145　(2006.01)
Ｃ０７Ｂ　61/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｃ　67/04
Ｃ０７Ｃ　69/14
Ｃ０７Ｃ　69/145
Ｃ０７Ｂ　61/00　３００

【手続補正書】
【提出日】平成17年8月24日(2005.8.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】手続補正書
【補正対象項目名】手続補正１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
イソ－ブテン及び１，３－ブタジエンからなる混合Ｃ４流を処理する方法であって、前記方法が、
ａ）酢酸を前記流れと付加反応器中にて反応させ、
ｂ）付加反応器からイソ－ブテン、ｓｅｃ－ブテニルアセテート、ｎ－ブテニルアセテート及びｔ－ブチルアセテートからなる生成物流を引き出し、そして、
ｃ）ｎ－ブテニルアセテートを生成物流から回収することからなり、
ｄ）ｔ－ブチルアセテートが前記付加反応器へ再循環されることを特徴とするイソ－ブテン及び１，３－ブタジエンからなる混合Ｃ４流を処理する方法。
【請求項２】
イソブテンが付加反応器へ再循環される請求項１に記載の方法。
【請求項３】
付加反応器中において混合Ｃ４流中のブタジエンの酢酸に対する相対モル比率が１：１乃至１：１０の範囲であり、且つ付加反応が４０乃至９０℃の範囲の温度にて実施される請求項１に記載の方法。
【請求項４】
付加反応が不均一触媒を用いて実施される請求項１に記載の方法。
【請求項５】

水が反応器の総装填量に基づき０．５乃至２０重量％の間の量にて付加反応において存在する請求項１に記載の方法。